

■特別史跡 遠江国分寺跡	
中門・東回廊の整備工事が完了しました！	P1～2
■見付宿たのしい文化展にてイベント開催！	P3
■第21回遠江国分寺まつり	P4
■コラム「変わるもの変わらないもの」	谷野敦哉 P4

特別史跡 遠江国分寺跡

ちゅうもん

中門・東回廊の整備工事が完了しました！



令和8年9月撮影

奈良時代、聖武天皇は疫^{えきびょう}病や飢饉^{ききん}などで混乱していた社会を、仏教の力で改善しようと思い、全国に国分寺を建てるよう命令しました。そのひとつが遠江国分寺で、現在の磐田市役所北側に建てられていたことがわかっています。

奈良時代に建てられた寺院建造物は、その後の歴史の中で失われてしまいましたが、地中には建物の一部や屋根に葺かれていた瓦などが現在も残されており、その跡地は国の特別史跡として現在も大切に保護されています。

磐田市では、平成17年度より特別史跡遠江国分寺跡がより良い史跡公園となるよう再整備事業を進めています。最新の調査・研究成果を踏まえて基壇^{きだん}復元や燈籠^{とうろう}再現を行い、遠江国分寺の歴史を体感できる史跡公園を目指しています。

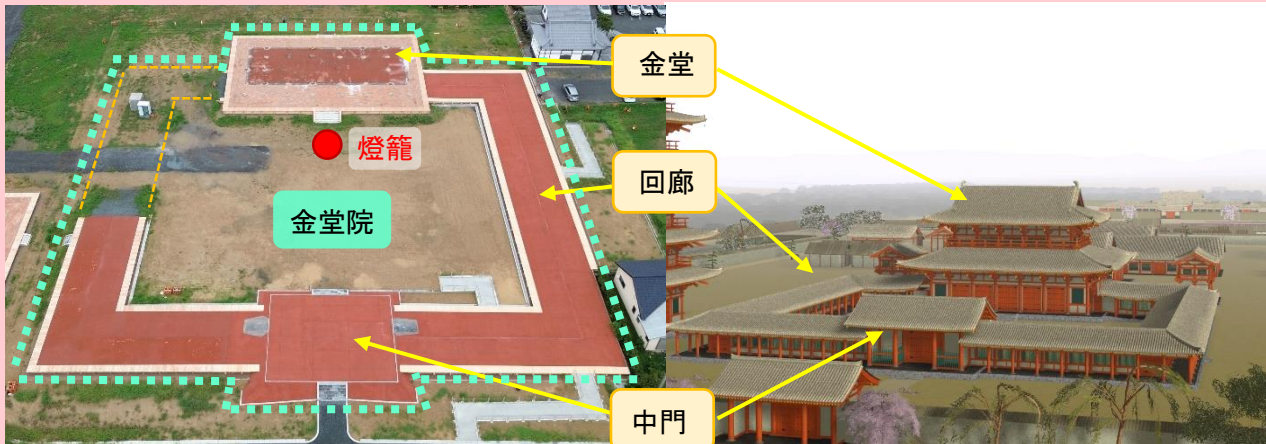
令和3年度からは現地にて再整備工事に着手し、これまでに僧房^{そうぼう}や講堂、金堂、塔の基壇整備が完了しています。

令和8年9月には中門と東回廊の基壇整備が完了し、古代寺院の大きさをより現地で体感できるようになりました。

整備事業
について



遠江国分寺の中心域 金堂院の整備が進みました！

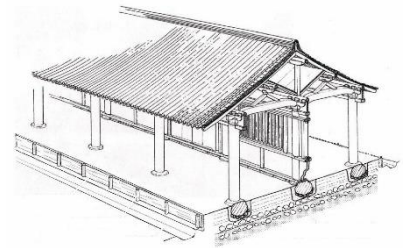


金堂院は、国分寺の儀礼を執り行う中心的な空間です。本尊（釈迦牟尼仏^{しゃかむにぶつ}）を祀る**金堂**から「ロの字」状に**回廊**が巡り、金堂の前面を儀礼空間（東西約 50m×南北約 40m）として区画しています。**中門**は金堂院南面に設けられた正門です。

発掘調査では、回廊の木装基壇（幅 9.1m）の痕跡が発見されており、回廊の幅が広いことから複廊であったと考えられています。史跡整備では、奈良時代の木装基壇を地中に埋めて保護したうえで、同規模の基壇を同じ位置に復元しました。

中門については、発掘調査で明確に基壇の痕跡が確認できなかったため、盛土にて整備を行い、推定される基壇の大きさを盛土上面にコンクリートで表示しています。

現地に立つと、金堂院の広さを体感することができるようになりました。建物部分については、遺構の保護などの観点から復元することはできませんが、どのような建物があつたのか自由に想像を膨らませ、**古代の歴史ロマンを感じてみてください。**



複廊の構造

文化庁文化財部記念物課 2013『発掘調査のてびき—各種遺跡調査編—』加筆

令和 8 年度の整備事業

遠江国分寺跡では引き続き史跡整備を進めています。令和 8 年度には、**解説板**や**照明設備**の設置、休憩用の**四阿**^{あずまや}の建設を行うほか、**木製燈籠**の再現にも着手していく計画です。発掘調査で金堂正面より発見された木製燈籠は、専門家を交えて復元検討が行われた結果、図のような姿であったと推測できます。

磐田市では高さ 3 m もある巨大な木製燈籠を令和 10 年度までに実寸大で再現し、現地に設置する計画です。

整備事業は令和 11 年度に完成予定です。今後もだより等を通じて進捗を発信していきます。



↑ 四阿完成イメージ図
← 木製燈籠復元 CG 画像

見付宿たのしい文化展にてイベント開催！

「歩いて、発見！まちがひとつの博物館」をコンセプトに、第23回見付宿たのしい文化展（主催：見付宿たのしい文化展実行委員会）が、10月31日（土）、11月1日（日）に開催されます。

文化財課も国指定史跡「旧見付学校附磐田文庫」をはじめ、見付の歴史や文化を楽しく学べるイベントをご用意して参加します。みなさまのご来場をお待ちしています！



文化展 HP・実行
委員会問合せ先

★旧見付学校と淡海國玉神社の建物を学ぶ

内 容：その建物の魅力を「い・ろ・は」で学び、現地で解説します。

日 時：11月1日（日）午後1時30分から午後2時30分

場 所：旧見付学校（集合）、淡海國玉神社

講 師：新妻淳子 氏（静岡文化芸術大学 准教授）

対 象：どなたでも

定 員：20名（多数の場合抽選）

申込期限：10月20日（火）



しっぺい
©磐田市



申込はこちら

★かすりの着物で町並み散策

内 容：こどもたちがかすりの着物を着て、見付宿を巡りながらご家族と一緒に記念撮影が楽しめます。

日 時：11月1日（日）午前9時30分から午前11時30分

場 所：旧見付学校

対 象：幼児・小学生（親子で参加）

定 員：30人（多数の場合抽選）

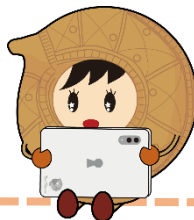
申込期限：10月13日（火）

申込
は
こ
ち
ら



昨年の様子

みんなで見付を
満喫しよう！



文化財課イメージキャラクター
ともちゃん

★バーチャルツアー・磐田

内 容：旧見付学校、旧赤松家など磐田市の文化財や観光地をメタバース化。
マインクラフトで再現した世界を体験しましょう！

日 時：10月31日（土）午前10時から正午

場 所：旧見付学校

申 込：不要（直接会場へお越しください）

第 21 回遠江国分寺まつり

遠江国分寺跡は、国分寺としては全国に 3 箇所しかない国の特別史跡のひとつです。会場では衣装体験やステージパフォーマンスなどが行われるほか、キッチンカーも並びます。この機会に遠江国分寺跡を訪れてみませんか。

日 時：11 月 7 日（土）午前 9 時～午後 3 時 30 分

（雨天時は、磐田中部小・磐田第一中 体育館での屋内開催）

場 所：遠江国分寺跡史跡公園（市役所北側）

まつり HP→



駐車場：i プラザ東側駐車場

★国分寺跡展望・復元基壇見学ツアー★

市役所 6 階から史跡の全景を一望できます。

■集合 文化財課テント

■出発時間 午前 10 時、午後 1 時 30 分

■所要時間 40 分

■参加費無料・申込不要

※まつりが屋内開催となった場合は中止します



展望ツアーの様子

主催 国分寺まつり実行委員会

問合せ先 文化財課事業について・・・TEL 0538-32-9699（文化財課）

国分寺まつりについて・・・TEL 090-9021-1327（実行委員会 今井）

職員リレー コラム

変わるもの変わらないもの

谷野 敦哉

皆さま、ご無沙汰しておりました。17 年ぶりに“一回り（横に）大きくなって”文化財課に戻ってまいりました。今回は管理グループということで、私とともに歳を重ねた施設の管理をするのが主な仕事の一つになります。「十年一昔」といいますが、年輪が刻まれ風格が増していたりはするものの、比較的見覚えのある方々に囲まれ、思ったよりすんなり“復帰”することができたような気はします。

ただ、以前は“記録に向かない”とされていたデジタルカメラがすっかり主力になっていたり、文化庁が東京から京都に引っ越していたりするなど、確かな時代の変化も感じます。

私も、現在はラジコンヘリに代わって遺構全景の撮影などに使用されているドローンの操縦技能を習得して、時代にキャッチアップしていきたいと思っています。



今年 10 月で 40 歳を迎えた埋蔵文化財センターの基本計画時(昭和 60 年)のイメージ図。細かな違い(事務室の窓が見あたらない?)はあるものの、ほぼイメージ通り建てられたのではないのでしょうか。

編集後記 文化財課は秋もイベントが盛りだくさん！散策もしやすい気温になってきました。行楽の秋に、ぜひ古墳や史跡をお尋ねください。

発行：磐田市スポーツ文化観光部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699



◆WEB 版は市 HP から閲覧できます。磐田 文化財だより 検索